

供用中の有料道路

県内には、高速自動車国道の他に1路線の有料道路があり、生活道路、産業道路、観光道路等として利用されています。

有料道路は通行料金によって道路の建設・維持管理を行うものであり、受益者負担の考えに基づいています。

有料道路制度を活用することにより、短期間で道路を建設出来るというメリットがあります。

関門トンネル	
路線名	国道2号
区間	下関市棕野町～北九州市門司区
道路規格	—
設計速度	—
延長	3,925m
車道幅員	7.5m(2車線)
工事期間	S12.5～S33.3
供用開始年月日	S33.3.9
総事業費	5,664百万円
事業主体	西日本高速道路(株)

関門トンネル



通行料金

(通行1回あたり 単位:円)

軽自動車	普通車	中型車	大型車	特大車	軽車両等
100	150	210	260	410	20

改定:平成26年4月1日

山口宇部有料道路の無料化

山口宇部有料道路は、平成24年3月28日(午前0時)に無料化されました。

無料化後の交通量(12時間交通量)は以下のとおりで、山陽自動車道や一般国道2号と一体となって山陽側の高速道路ネットワークを形成し、交通の円滑化に寄与しています。



無料化後の利用状況

平成23年7月31日
山口宇部道路(朝田～嘉川)開通
平成24年3月28日
山口宇部有料道路(嘉川～宇部南)無料化

12時間交通量(7:00～19:00)

	H22.10.20	H23.10.26	H24.12.11	増減
朝田IC ～ 流通センターIC	開通前	11,615	15,039	+ 3,424
流通センターIC ～ 長谷IC	開通前	11,811	15,327	+ 3,516
長谷IC ～ 嘉川IC	開通前	8,997	14,642	+ 5,645
嘉川IC ～ 由良IC	5,893	-	17,252	+ 11,359
阿知須IC ～ 宇部JCT	6,300	-	18,969	+ 12,669
宇部JCT ～ 宇部東IC	3,357	-	14,764	+ 11,407
宇部東IC ～ 宇部南IC	7,723	-	15,786	+ 8,063

無料化された有料道路

県内には、現在供用中の有料道路の他にも6路線の有料道路がありました。すでに無料化されています。

路線名	欽明路有料道路	秋吉台有料道路	大島大橋有料道路	彦島有料道路	萩有料道路	山口宇部有料道路	
	県道岩国玖珂線	県道萩秋芳線	国道437号	県道福浦港金比羅線	県道萩秋芳線	嘉川～宇部南(暫定整備)	嘉川～宇部東(4車線化)
区間	岩国市鎮見6丁目～岩国市玖珂町六	美祿市秋芳町秋吉～美祿市美東町赤	周防大島町小松～柳井市神代	下関市彦島～金比羅町	萩市明木～萩市椿	嘉川～宇部南(暫定整備)	嘉川～宇部東(4車線化)
道路規格	3種2級	3種4級	3種2級	3種2級	3種2級	3種2級	1種3級
設計速度	50km/h	35km/h	40km/h	60km/h	60km/h	60km/h	80km/h
延長	12,886m	10,721m	1,876m	4,451m	1,100m	14,000m	8,400m
車道幅員	7.0m(2車線)	5.5m(2車線)	7.0m(2車線)	7.0m(暫定2車線)	6.5m(2車線)	7.0m(2車線)	14.0m(4車線)
工事期間	S44.8～S47.3	S43.2～S45.9	S46.8～S51.6	S47.2～S50.9	H元.9～H4.3	S47.2～S50.2	H9.10～H13.3
供用開始年月日	S47.4.1	S45.10.5	S51.7.4	S50.9.30	H4.3.27	S50.2.27	H13.3.10
総事業費	3,578百万円	810百万円	9,900百万円	7,100百万円	3,500百万円	7,178百万円	6,000百万円
事業主体	山口県道路公社	日本道路公団	※日本道路公団	山口県道路公社	山口県(道路公社)	山口県(道路公社)	山口県(道路公社)
無料化年月日	S62.7.1	H2.7.1	H8.6.1	H17.9.30	H22.3.20	H24.3.28	

※大島大橋有料道路は、S62.6.1日本道路公団より山口県道路公社へ移管した。



彦島大橋



大島大橋

